

2023
秋号

園芸文化

みんなの広場

令和 5 年度 定時総会 令和 5 年度園芸文化賞 表彰式・記念講演 懇親会

日にち:令和 5 年 6 月 15 日(木)

会 場:東天紅上野店

令和 5 年度 定時総会

6 月 15 日、東天紅上野店（東京都台東区）において、「令和 5 年度定時総会」を開催しました。三好世紀会長のあいさつに続き、第 1 号議案（令和 4 年度事業報告および収支決算）、第 2 号議案（団体会費の改訂）の説明と審

挨拶をする
三好会長



議がなされ、原案通り可決しました。その後、事務局より令和 5 年度事業計画および収支予算の報告があり、総会は無事終了いたしました。

令和 5 年度園芸文化賞 表彰式・記念講演・懇親会

「令和 5 年度定時総会」に続き、「令和 5 年度園芸文化賞」の表彰式と受賞者による記念講演、懇親会を行いました。

三好世紀会長の挨拶に続き、ご来賓の国土交通省都市局公園緑地・景観課緑地環境室長の湯澤将憲様、公益社団法人日本植物園協会会長の西川綾子様、公益財団法人東京都公園協会公園事業部長の久間亜紀様よりご祝辞を賜りました。次いで表彰選考会の柴田道夫審査委員長より審査講評があり、三好会長より令和 5 年度園芸文化賞受賞の神谷重明様と坂寄潮様に賞状と副賞のメ



前列左より久間様、湯澤様、坂寄様、神谷様、西川様
後列左より黒木常務理事、長岡副会長、三好会長、柴田道夫審査委員長、柴田貢副会長



賞状を授与される神谷様



壇上に飾られたアジサイ「ラグランジア ブライダルヴェール」(左)と「ラグランジア クリスタルヴェール 2」(右)。作者・坂寄様とともに

ダルが贈呈されました。壇上に飾られた坂寄様作出のアジサイ‘ラグランジア ブライダルヴェール’と今秋発売予定の‘ラグランジア クリスタルヴェール 2’が会場をより華やかに彩りました。

表彰式に続き、受賞者による記念講演を行いました。神谷様は菊師・菊培養師として70年。坂寄様は育種家として37年。それぞれその道一

筋でこられました。その道に入ったきっかけや成功談、失敗談、これから期待することなど、ひとつの道を究められた方の言葉には重みがあり、そのエネルギーに一同圧倒されました。

記念講演の後には、4年ぶりとなる懇親会を行いました。再会を喜ぶ合う声にあふれた和やかな会となりました。



記念講演 神谷様



記念講演の様子



記念講演 坂寄様

園芸文化協会が手伝う

この夏の花壇から



ガンナ‘シュトウトガルト’、コレオプシス‘レッドシフト’



エキナセア‘マグナス’とオーナメンタルグラス



ヘメロカリス‘歓喜’（手前）と‘ダブルプラス’（後ろ）



バラ‘ピュルカプリス’、タニウツギ‘ワインアンドローゼス’、アナベル

6～7月の宮前公園

荒川区立宮前公園のサポーター（ボランティア）の作業には、今春まで日比谷公園第一花壇のボランティアメンバーだった方々が引き続き参加してくださっています。日比谷公園では1年草花壇の植え替えや除草が主体の作業でしたが、宮前公園でたくさんの宿根草、オーナメンタルグラス、そしてバラ、花木、グラウンドカバーと幅広い植物の管理ができるため、とても楽しいというお声をいただいております。あまりの暑さで7月は活動を中止にした日もありましたが、秋に向けてはオーナメンタルグラスが一層美しくなりますので、会員の皆様もぜひ宮前公園へお出かけください。

荒川区立宮前公園 <https://www.miyamaepark.com>

おもてなしガーデンボランティア (情熱のローズガーデン)

シンボルプロムナード公園内
「情熱のローズガーデン」
(東京都江東区)
のボランティア活動報告です



《6月10日》

ジニア、マリーゴールドなどを追加しました。どのあたりに何を植えるかは杉井志織さんが決めますが、細かい配置はボランティアさん自身に決めてもらいます。参加2年目の人たちは配置も植え方も見違えるほど上手になっていて、杉井さんもととても驚いていました。その他、花がら摘み、バラの切り戻し、除草などをしました。



《7月8日》

暑さと蚊との闘い。住友化学園芸(株)様よりご提供いただいた虫よけスプレーを花壇に散布したところ、虫刺されも軽減され、一石二鳥の効果を実感しました。この日は「花壇の軌道修正」と「秋に向けての準備」を行いました。色ごとに区画された花壇のバランスを整え直すため、赤のゾーンにコリウスやペントスを

追加しました。詰め気味に植えることで、株を大きくしすぎない工夫もされています。夏本番を迎える植物は、今のうちにピンチして枝数を増やしておくことで秋の花が充実するので、ジニアなどの切り戻しをしました。反対に、見た目がかわいいエキナセアの花後の花芯は切らずに残しました。杉井さんの経験にもとづく知識と技術は毎回勉強になります。

「情熱のローズガーデン」は、りんかい線「東京レポート」・新交通ゆりかもめ「青海」の駅近くにあります。ぜひお出かけください。

「おもてなしガーデンボランティア(情熱のローズガーデン)」講習会 2023-2024

バラの病害虫管理・梅雨どきの植物管理

日にち: 6月10日(土)

会場: 東京港埠頭株式会社会議室

講師: 住友化学園芸(株) マーケティング部
普及チーム チームリーダー
牛迫正秀

ユーチューブの「住友化学園芸チャンネル・ガーデンドクターTV」でもおなじみ、「牛ちゃん」こと牛迫正秀さんにお越しいただき、この時期の悩みのタネ、バラにつく病害虫の防除方法と梅雨どきに気

をつけないことなどをお話しいただきました。どのタイミングまでに何をすれば病気や虫を防げるのか、見つけたらどうしたらよいかなど、実践的な話に皆さん大きくうなずいていらっしゃいました。

講習会はボランティアに参加してなくても受講可能です。牛迫さんには次回2024年2月に「春に向けた土の準備～消毒・施肥・病害虫防除」についてお話いただきます。その他「みんなの緑学」2023年後期でも病害虫の総合防除についてお話いただきます。詳しくはP7またはチラシ、ホームページをご覧ください。ただいま申込み受付中です。



新潟県立植物園 アザレアコレクション

新潟県立植物園（新潟県）

アザレアとは、キシツツジやモチツツジなど日本に自生する野生種のツツジや江戸時代に作出されたツツジ栽培品種が 19 世紀初頭にヨーロッパに渡り、ベルギーを中心に室内観賞用鉢物として改良された常緑性ツツジの品種群です。大輪で豪華な花容で、開花促成が容易で冬に咲かせることができます。

新潟県立植物園が所在する新潟市は 1935 年頃より現在まで全国一の生産量を誇ると共に、数多くの新品種を世に送り出したアザレア生産の中心地です。その地域

特性を生かし、2002 年より現在までに日本に現存するほぼすべての 174 品種を収集しました。アザレアの遺伝子資源の保全および、園芸文化の保存・継承に努め、新品種の作出等の園芸産業の発展に貢献しています。

昭和初期に導入されアザレアブームを引き起こした‘アルバート・エリザベス’（王冠）

新潟県の育種家本間正信作出の‘ロマンスパール’

江戸時代にイギリスで作出された現存する最古の品種‘コメット’（桜時雨）



見どころ 観賞温室内で例年 1～3 月の間の 1 ヶ月程度の期間「にいがたの花 アザレア展」を開催し、保有品種のうち 150 品種程度を展示

新潟県立植物園
<https://botanical.greenery-niigata.or.jp>



- ① サカキ ‘ながしまさかき’
- ② コクチナシ ‘ふくりんくちなし’
- ③ ヒノキ ‘大橋白ふかなあみひば’



公開および展示期間などについては、各施設にお問い合わせください

今号のひと

理事 穴戸博さん



今回は穴戸博さんを紹介いたします。日頃は一般財団法人国民公園協会新宿御苑支部長として、由緒ある新宿御苑の品格と伝統を守り、国内外からの来園者を出迎えるための整備保存活動を先導されています。新宿御苑と

当協会は創立以来切っても切れない間柄にあり、その橋渡し役である穴戸理事も、当協会になくてはならない存在です。園芸文化協会がおよそ20年もの間、毎年「新宿御苑菊花壇展観菊会」が続けられているのも、穴戸理事のご尽力のおかげです。

好きな植物は？ 季節の移り変わりを最も実感できるので、やっぱり桜が好きです。

趣味は何ですか？ 釣り、音楽鑑賞。時にジャズフェスなどに足を運んでいます。

座右の銘はありますか？ 座右の銘というほどではありませんが、「思考は現実化する。」という言葉を念頭に置いて前向きに考えることを意識しています。

幸せを感じるのはどんな時？ ビールを飲みながら家族揃って夕食をとっているとき

最近感動したことは？ ダブルヘッダーの第1試合で完封勝利、第2試合で2本のホームランを放った大谷選手の凄さに改めて感動

尊敬する人は？ 沢沢栄一

休日の過ごし方は？ 春から秋は川で釣りをするのが楽しみ（昨年までは愛犬との散歩も楽しみでした。）

皆さんへのメッセージをお願いします

思いもよらず昨年2月から2度目の新宿御苑支部長を務めることとなり、園芸文化協会の理事に再び就任いたしました。私自身は園芸に関する知見に乏しいのですが、皇室由来の伝統的な菊の栽培展示や新宿御苑作出の洋ラン栽培など、園芸の舞台となっている新宿御苑で仕事をしていますので、微力ながら園芸文化協会の活動に寄与できればと思う次第です。どうぞよろしくお願いたします。

茎葉の珍奇さを追い求める

「長生草」

群芳園々主著

平安秋尾亭蒼山図 天保六年刊

隠居 小笠原左衛門尉亮軒
http://nagoyaengei.co.jp/ より

千穉萬歳を寿ぐその名も長生草の一書を紹介する。

著者は摂津の国細川村の群芳園々主、図は平安秋尾亭蒼山、天保六年刊本文三十一丁内十七丁木版多色刷の美本である。

内容は三都（京、大阪、江戸）に於いて、長生草（セッコク）の栽培が流行し、その栽培法と品種を解説し、その内三十三種を図示した。序文には漢文の湖上草伍逸史の記、同和文の神山草巢の筆があり著者の附言と続く。

その附言を引用してみよう。

長生草はおく山の巖（いわ）がねに生ひて神代よりめで給ひしに也 かしこくも少名彦の御薬と名に負大同のころには御寶とも名付給ひていとともたふとき草になん もとより其効能は本草綱目にみえたる也 又小盆にうえて目をなぐさめ精気を養わこといふもさらなり其花は三年経し茎より咲出



し蘭の薫りにもまされり

されど唐土にもその花めでしより杜蘭（とらん）林蘭（りんらん）と名を負せたりけん 其葉 其茎の姿くさくさあやありて奇品多かんめり 此ころ三都の人々もてはやし給ふ心のまにまに奇品の生出けるは誠に天地のめぐみにして治れる御代にながらふる心なぐさの植ものこれにしくものはあらじ。以下栽培法を記すが略す。

品種五十五種、その内図のあるは以下三十三種。

紅雀、金剛丸、豆金剛、紫金剛、玉獅子、多賀金剛、宝金剛、雪丸、金華山、厚丸、圓中、南京丸、木田、紅木田、梅ヶ枝、桜ヶ枝、朝霞、錦丸、金光龍、縮緬丸、青丸、大江丸、金石、玉龍、琉球丸、青竜、盤石丸、大鷹丸、虎額丸、金龍、銀龍、都覆輪、富士丸

以上

お知らせ

訃報

赤塚充良様（平成 17 年度園芸文化賞受賞）
鈴木昭様（個人会員）
鈴木司様（園芸文化審議委員・個人会員）
米田芳秋様（平成 30 年度園芸文化賞受賞・個人会員）
謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

事業委員会より

当協会が手伝う花壇の活動報告です。

●新宿御苑



丸花壇（大温室前）と三角花壇（中央休憩所付近）のデザインを奥峰子常務理事が担当しています。6月19日と7月10日にボランティアさん、新宿御苑の方とともにメンテナンスをしました。

講座委員会より

《セミナー実施報告》

●6月10日（土）

「おもてなしガーデンボランティア（情熱のローズガーデン）」講習会 2023-2024 バラの病害虫管理・梅雨どきの植物管理
講師：牛迫正秀氏（住友化学園芸（株）） 参加：22名

●7月5日（水）

プロが厳選する花壇材料「カラーリーフプランツ」講師：奥峰子（常務理事） 参加：22名（写真）



●7月21日（金）

もちだ先生の「知らない常識・知ってる間違い」2023 前期～雑草・害虫・農薬～（2）身近にひそむ危険な虫 講師：望田明利（理事） 参加：23名（写真）



《セミナー実施予定》

※予告なく変更および中止になる場合がございます。

●9月15日（金）13：30～16：00

もちだ先生の「知らない常識・知ってる間違い」2023 前期～雑草・害虫・農薬～（3）農薬の効果を高めるローテーション散布の仕方 講師：望田明利（理事） 会場：緑と水の市民カレッジ（日比谷公園） 参加費：2,000円 定員：30名 ※キャンセル待ちにて受付中

●9月20日（水）14：00～16：15

プロが厳選する花壇材料「オーナメンタルグラスと草花の組み合わせ」講師：奥峰子（常務理事） 会場：品川区立中小企業センター・品川区立しながわ中央公園 参加費：会員 2,500円 一般 3,000円 定員：50名

●9月15日（金）7：30～19：00

フラワートライアルジャパン 2023 秋日帰りバスツアー 同行：丹羽理恵（事務局長） 会場：フラワートライアルジャパン 2023 秋全会場（長野県・山梨県） 参加費：会員・GA 12,000円

その他 14,000円 定員：40名

●10月23日（月）14：00～16：15

『源氏物語』と花～紫式部が植物に託した意味～ 講師：川崎景介（理事） 会場：緑と水の市民カレッジ（日比谷公園） 参加費：2,000円 定員：30名

●10月26日（木）14：00～16：15

プロが厳選する花壇材料「冬を彩る常緑の植物」講師：奥峰子（常務理事） 会場：日比谷図書文化館4階スタジオプラス（旧日比谷図書館） 参加費：会員 2,500円 一般 3,000円 定員：50名

●10月27日（金）13：30～16：00

もちだ先生と牛ちゃんの「薬剤だけに頼らない！植物の総合的な病害虫対策」講師：望田明利（理事）・牛迫正秀氏（住友化学園芸（株）） 会場：緑と水の市民カレッジ（日比谷公園） 参加費：2,000円 定員：30名

●11月11日（土）10：00～13：00

新宿御苑菊花壇展観菊会 2023 講師：丸山秀諭氏（（一財）国民公園協会 新宿御苑 菊班） 会場：新宿御苑 参加費：2,500円 定員：40名

●12月8日（金）13：30～16：00

もちだ先生と牛ちゃんの「知らない常識・知ってる間違い」2023 後期 病害虫徹底攻略 ①害虫編 アブラムシ、カイガラムシ、ヨトウムシ、コガネムシなど 講師：望田明利（理事）・牛迫正秀氏（住友化学園芸（株）） 会場：緑と水の市民カレッジ（日比谷公園） 参加費：2,000円 定員：30名

●「おもてなしガーデンボランティア（情熱のローズガーデン）」講習会 2023-2024

(3) 1月13日（土）春バラを楽しむために 剪定後の注意点と管理 講師：村上敏氏（京成バラ園園長）

(4) 2月10日（土）春に向けた土の準備～消毒・施肥・病害虫防除～ 講師：牛迫正秀氏（住友化学園芸（株））

時間：13：20～15：20 会場：青海フロンティアビル（東京港埠頭（株）内） 参加費：会員 1,500円 一般 2,000円

編集長より

梅雨の頃、西への旅行で乗った新幹線車中でのことでした。車窓を流れる見慣れた風景を眺めていて、暫くしたら違和感を感じ、何だろうと注意して車窓の風景を見ましたら、梅雨時の田圃は、稲の緑が連なり絨毯のように見えていたのが、何も植えられず、土と雑草の生い茂る田圃が増えていて、それに違和感を感じたのでした。また、その耕作放棄された田圃に太陽光発電パネルの設置が増えていて、周りの景観とは馴染まないように見えました。さらに視線を遠くへ向けると、里山の木々が、以前にも増して竹に侵食されていて、このままでは竹に置き換わってしまうように思えました。変わりないと思っていた風景が徐々に変わっていて、この変化は止まらないように見え、10年後には、この日常の美しい景観は、全く違うものになっているのかもしれませんが。色々な要因があって、簡単には解決できないでしょうが、将来起きると言われている、食糧危機に備えるためにも、耕作放棄地の有効活用ができないものか、と車窓の風景を前に思いを巡らしてしまいました。

南場浩一



花ともしっかり、花ともしっかり

球根・宿根草をはじめとする総合園芸メーカー



育てる心 咲かせます
花の大和

<https://www.hanano-yamato.co.jp/>

〒632-8587
奈良県天理市嘉幡町 655
TEL:0743-64-3111
FAX:0743-64-3112



花の大和
オンラインショップ



ひまわりで日本中に笑顔と元気を!

SUNRICH

サンリッチひまわり



タキイ種苗株式会社

<https://www.takii.co.jp>

HYPONEX

育てるだけの肥料じゃない。

花・野菜 観葉植物に
※使える作物はパッケージをご確認ください。

シノテフラン
肥料+農薬のW効果

アブラムシなどを退治&丈夫に育つ!

虫を予防する
マグナムD

きれいに咲く! たくさん実る!

根から吸収し効果が長く!
いやなにおいが少ない!

使い易い
カンタン 200g

6:40:6:15+

肥料+殺虫剤のW効果 **虫を予防する
マグナムD**

虫を予防・退治 混ぜ込む&ばらまくだけ いやなにおいが少ない

花・野菜・観葉植物に使える! 6:40:6:15+ 虫を予防・退治

※使える作物はパッケージをご確認ください。 200g

株式会社 ハイポネックス ジャパン | <https://www.hyponex.co.jp>

JAPAN FLORAL INDUSTRY

JFI LOCAL INDUSTRY

<http://www.jfi.jp>

今よりももっと花や緑が身近な存在になれるよう
私たちJFIグループは
新しい花き流通を創造してまいります

東京都中央卸売市場大田市場花き部
株式会社フラワーオークションジャパン



〒143-0001
東京都大田区東海 2-2-1
切花部 TEL 03-3799-5526
鉢物部 TEL 03-3799-5435

株式会社市川フラワーオークションジャパン
〒272-0015
千葉県市川市鬼高4-5-1
TEL 047-370-6701